

平成27年度学校運営計画書

学校名 山東小学校 校長名 西端 幸信 作成日 平成27年 5月 1日

学校教育目標
 豊かな情操と知性を身につけ、実践力を持つ心身共に健康な子どもの育成

育てたい子ども像
 自他の生命を尊重し、思いやりの心を持つ子ども

心身共にたくましい子ども

主体的に学習に取り組む子ども

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の中の学校として、地域から信頼される学校づくりを進めるとともに、必要な情報を公開する。 ○地域の文化・人材を活用した幅広い学習をめざし、地域諸団体と連携した学校づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学級経営の重点として、子どもたち一人一人が大切にされ、自尊心が高められるような指導を推進する。 ○読書に親しみ、心情深く読み取る指導を深める。 ○特別支援教育的視点を大切にした授業や教室経営を心がける。 ○運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに、子どもたちの体力向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「みんなでささえあい、ひびきあえる学習をめざして」を研究主題とした国語かを中心とした研究を深める。 ○山東タイムの取組で基礎学力の向上を図り、放課後フォローアップタイムの取組で、補充学習や発展学習を充実させる。 ○特別支援教育の視点を取り入れた授業改善を推進する。
目標達成に向けた具体的な方策	<ul style="list-style-type: none"> ○地域への情報発信を工夫し、学校教育活動だけでなく、子どもセンター活動や育友会活動も含めた内容を充実させる。 ○学校のHPの積極的な更新、学校だよりを地域全戸配布をするなど、広報活動を工夫する。 ○登校指導や、安全パトロールなど、子どもたちに関わっていただいている地域の皆さんの活動を保護者に知らせ、学校・家庭・地域の連携を深める。 ○各学年の学習内容に応じて、地域の方とのふれあいを深め、地域を愛する心を育てる。(ふれあい交流給食、地域の歴史探索、昔の遊び、農業の学習など) ○学校関係者評価委員さんを参観や様々な学校行事等の機会に招待し、連携を深める。 ○地域の文化や伝統行事への参加を奨励し、地域の歴史や人々の願いについて学ぶ機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの生育歴や生活環境等の課題を深く把握し、子に応じた指導を心がける。 ○三かけ「目・声・手」と三ほめ「努力・貢献・実践」を行い、すべての子どもへの暖かく柔軟な関わりを進める。 ○道徳教育を全教育活動の中心に据えた取組を進める。 ○「つくし幼保園」の交流を通した小さい子どもとの関わりや、老人会等のお年寄りとのふれあう取組を進める。 ○帯取りの「山東タイム」で、読書や読み聞かせを行い、本に親しむ機会を増やす。 ○特別支援学級の取組を全教職員で支え、在籍児童の学習権・学習環境を保障する。 ○体力向上のための取組として、紀ノ国チャレンジランキングに積極的に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○研究主題の具現化を図るために、各学年で研究授業を提案するとともに、毎時間の授業を大切にし、全教育活動を通じて言語活動を充実させることによって、子どもたちの「読む・各・聞く・話す」力を高める。 ○子どもの柔軟・多様な発想を肯定的に評価し、表現する・伝え合う・高め合う活動を充実させる。 ○視覚的支援・発問指示の工夫・板書の構造化等、特別支援教育の視点を取り入れた授業改善を進める。 ○校内研究会や研究授業の成果と課題を日常化し、授業に生かす。 ○学力向上のため、昼休憩後の山東タイムの取組を継続するとともに、非常勤講師を活用し、放課後フォローアップタイムをさらに充実させる ○本校の「家庭学習の手引き」を基に、家庭学習の習慣化を図る指導を充実し、保護者への啓発を進める